

大田区政レポート

令和大田区議団(無所属5 + 維新1)

令和3年夏号

編集:発行/
大田区議会 令和大田区議団
〒144-8621 大田区蒲田5-13-14 大田区役所10階
電話:03-5744-1718

コロナ禍に負けない

大田区政を目指して

「是々非々」6名の戦士が集う



たちあがれ日本
いぬぶし ひでかず
犬伏 秀一



日本維新の会
みさわ せいたろう
三沢 清太郎



無所属
まつばら はじめ
松原 元



無所属
すどう せいじ
須藤 英児



無所属
うえだ ともかず
植田 智一



無所属
あらかし ひでき
荒木 秀樹

メッセージ

8月15日、戦没者を追悼し平和を祈念する日にあたり、我ら6名は、日本の未来のため自らの命をかけて戦った英霊の皆様、戦火に命を落とされた民間人の方々、**すべての戦没者の御霊に感謝と鎮魂の誠をささげます。**

GHQや日教組による「自虐史観教育」のおかげで、戦後の日本は国家の誇りを忘れた似非国家に成り下がってしまいました。捏造の従軍慰安婦や南京大虐殺の流言飛語が世界中に実しやかに拡がり、日本の評価を貶めています。また、竹島や尖閣諸島など領海領土に対する我が国の措置の甘さ、拉致被害者に対する対応の形骸化など、およそ独立国家としての体をなしていません。オリンピック開催中、街中でオリンピック旗は見ましたが、国旗「日の丸」はほとんどみられません。国旗を掲揚しない我が国は世界的には異常な国であることを、我々は慣れてしまい、気にすらしなくなっていました。

私たち6名は、出自も政治的な想いも様々ですが、国家観は同じ認識を共有しています。

世界に誇れる、世界から尊敬と羨望の目を向けられる国日本、そんな祖国を目指し、戦後76年、**そろそろ「日本は悪い国だった」という教育から覚醒しましょう！**



② 令和大田区議団とは

令和大田区議団は、令和元年5月1日に設立された議会内交渉会派です。大田区議会では所属議員4名以上の会派を交渉会派と呼び、代表質問ができる、議会運営委員会に委員を出せるなどの利点があります。大田区議会には5つの交渉会派があります。自民党15名、公明党10名、共産党8名、我々令和が6名、エール5名(立憲3、ネット1、緑1)という構図です。我々は与党でもない、野党でもない「是々非々」の言うなれば「よ党」と「や党」の間の「ゆ党」とでも申し上げたらよいでしょう。区民の目線で賛否を決める是々非々の会派、令和大田区議団の6名です。

なお、山本太郎氏の「れいわ新選組」と令和大田区議団はなんら関係はありませんし、思想的には真逆の立場であります。

新型コロナウイルス関連相談電話

- 大田区ワクチンコールセンター……………電話 03-6629-6342 (FAX03-5744-1574)
- 自衛隊大規模接種会場コールセンター……………電話 0570-056-730
- 厚労省ワクチンコールセンター……………電話 0120-761770
- 大田区産業振興課(事業主支援)……………電話 03-5744-1363
- JOBOTA(住宅確保給付金等)……………電話 03-6423-0251



大田区公式PRキャラクター はねびよん

名前の由来
日本の空の玄関口「羽田空港」の「はね」そして桜の名所や銭湯などを「びよんびよん」と駆け巡ることから

使命

大田区公式PRキャラクターとして「国際都市おおた」を日本中、世界中に広くPRすること

区民のみなさまの声をお聞かせください。▶ご意見等は裏面の各議員までお願いします。

令和大田区議団 各議員からのメッセージ

幹事長
犬伏 秀一
(たちあがれ日本)



議会運営委員会、まちづくり環境委員会、
羽田空港対策特別委員会、区議会新型コロナ対策会議委員
事務所 大田区蒲田5-34-10 ハイム内山B館1階
自宅 大田区南六郷3-1-1-407
Tel 03-5711-6980 Fax 03-5711-8122

すぐやる区役所、言い訳を言わない区職員を！

お役人の特徴は「出来ない理由」のオンパレード、お役所はたらい回しで責任は取らない、大田区役所も決して例外ではありません。区予定価格ピッタリの99%で落札する「競争入札」であってもお役人は「適正な競争の結果」と強弁します。あり得ません！ゴミマンションの解決を区民から依頼されたことがあります。お役所の論理だと、民有地のゴミは撤去できない、所有者に依頼している等、結局解決には至りません。こんな時は我々ハグレ者議員の出番です。いかにして役所の立場を尊重しつつ「結果を出すか」、区民の生活を守るかがミッションです。これからも、すぐやる区役所実現のため、お役人に嫌われながら頑張っています。

～航空自衛隊生徒18期生・元航空自衛隊予備自衛官・靖国神社崇敬会々員～



正論8月号
「自衛隊は便利屋じゃない」

副幹事長
三沢 清太郎
(日本維新の会)



交通臨海部活性化特別委員会 委員長、
総務財政委員会、交通安全協議会委員
事務所 大田区山王三丁目31番21-402号
Tel 03-3776-2342 Fax 03-3776-2342

英霊に想いを馳せ、真の多文化共生へ

2017年暮れ、フィリピンの首都マニラの遊歩道沿いに慰安婦像が建てられました。マニラ市が日本に悪意あって建立したのだとしたらこんなに悲しいことはなく、慰安婦像撤去のため渡比し、2017年12月21日、アギレ司法大臣(当時)に意見書を手渡しました。

結果は日本政府の迅速な対応により撤去となりましたが、この会談を通じて司法省はじめ外務省、マニラ市、報道官にも私達が残念に思っていることを知っていただけたのは良かったと思っています。

また、今でもフィリピン各地の洞穴には日本兵士の遺骨が複数あると言われています。日本政府が凍結している遺骨収集事業の再開に向けて地元議員と共に力を尽くしてまいります。そしてフィリピン人だけに限らず、大田区における外国人居住者との多文化共生を推進してまいります。



マニラ湾沿いに建てられ、今は撤去された慰安婦像



司法省(DOJ)でアギレ司法大臣とともに

副幹事長
松原 元
(無所属)



まちづくり環境委員会、土地開発公社評議員、
オリンピック パラリンピック観光推進特別委員会
事務所 大田区上池台三丁目25番3号
Tel 03-6425-7666 Fax 03-6425-7680

行学二道の精神のもと、区民の暮らしを守ります！

東京五輪において、日々研鑽を積んできた日本国選手等が、近年稀にみる成果を勝ち取ったことに、日本国民の一人とし強い感銘を受けました。私も日々政務に励むだけでなく「行学二道」の精神を持ち精進してまいる所存です。しかし、この慶事においてすら日本国を非論理的、非科学的に貶め続け続ける隣国の存在に憤りを感じます。五輪招致活動の折から、「水産物輸入規制」による妨害工作を行い、開催期間中においてすら自国選手団へは「放射能フリーの弁当」を提供などと喧伝する姿に、大田区の目指す多文化共生と相容れることは難しいと改めて感じました。会派として観光客と区民とのトラブルを度々懸念しておりましたが、無観客の判断はお互いにとって良かったのかもしれない。このコロナ渦において多くの区民が経済、精神、肉体的に苦境に立たされています。急速に悪化する大田区の財政状況においても、区民の生命財産を守るべく、必要な施策は残すように区政に対してしっかりと物申してまいります。



今年も区内の献血活動を推進しております。

顧問
荒木 秀樹
(無所属)



地域産業委員会、防災安全対策特別委員会、
消防団運営委員会委員
事務所 大田区山王三丁目1番13号
Tel 03-3771-4719 Fax 03-5711-8122

日はまた昇る！コロナ終結を信じて

突然降ってわいた新型コロナ感染症に世界中の人々が戦々恐々としています。区内では飲食店だけでなく、様々な業種の事業者の方々が風前の灯の経営を余儀なくされています。大田区では議会の要請を受け都内で最も早く無担保、無利息融資5000万円を設定し、多くの事業者の方にご利用いただいています。私は、元々商人ですから地域の方々と集い、語ることが大好きです。「最近荒木は焼きそば焼けないから元気がない」などと言われています。

しかし、人類の歴史は疫病の歴史です。そして、いままで人類は勝ち残ってまいりました。いつか必ず「焼きそばを焼ける日」が戻る、そう信じて頑張ってください。



須藤 英児
(無所属)



こども文教委員会、都市計画審議会委員、
オリンピック パラリンピック観光推進特別委員会
事務所 大田区山王二丁目17番15号
Tel 080-6744-2211

台風接近時は高潮に注意

●過去に東京を襲った台風被害を見ると、より大きな人的被害を出しているのは河川の氾濫ではなく高潮です。

●近年の台風では、強い勢力を保ったまま上陸し、高潮の被害が発生している地域もあります。

◎現在、区内の高潮対策は、呑川では耐震化された防潮堤による対策、内川では水門と排水機場による対策が取られています。しかし、想定外の規模と勢力の台風の接近時と大潮の満潮が重なるなど、防潮堤や水門や排水機場の機能が十分に発揮できなかった場合や隣接自治体からの海水の流入を想定して、ハザードマップでの居住地域のリスクの確認、そして避難対策に万全を期すことが重要です。

植田 智一
(無所属)



健康福祉委員会 副委員長、
交通臨海部活性化特別委員会
事務所 大田区蒲田五丁目36番6-202号
Tel 090-1042-1222

平和の祭典オリンピックに想う

今夏、世界は東京五輪で盛り上がりを見せています。私は、オリンピックパラリンピック観光推進特別委員会に2年間通じて、委員をしていたので開催できたことはとてもうれしく思います。コロナの影響により1年延期となり開催も危ぶまれるなか、日本選手団はメダルラッシュで開催国の意地を見せてくれました。代表選手が素晴らしかったことはもちろん、サポートする福祉や環境の整備が整っているからこそ成し遂げられたことであり、我が国が平和で豊かな国である証と言えるでしょう。

一方、平和とは裏腹に未だ帰ってこない同胞がいるということを忘れてはなりません。

私は、第2回定例会で北朝鮮による拉致について訴えました。大田区にも拉致の可能性が極めて濃厚とされる特定失踪者の方がいることから、今後も風化させないよう区に働きかけてまいります。



区役所3階で拉致パネル展

区民のみなさまの声をお聞かせください。▶ご意見等は上記の各議員までお願いします。